

第7回むさしの環境フェスタ

まつり

(公社)東京都ペストコントロール協会 理事 葛西 晋平

平成26年10月19日(日)、毎年恒例となっている「むさしの環境フェスタ」に参加した。爽やかな秋晴れの下、会場となった城南ふれあい広場公園には大勢の人が訪れ賑わいを見せた。

今年で7回目を迎える環境フェスタも、主管する武蔵野市環境政策課、その他運営に携わる方々の努力によって益々内容が充実してきている。

東京協会も害虫相談所を開設し、武蔵野市及び周辺地域の方々の相談、疑問に対応した。当日は玉田会長を筆頭に(株)環境衛生サービスセンターの福原氏、興陽商事(株)の葛西、田村が対応にあたった。

ネズミ、ハクビシン、セアカゴケグモ、チャ

タテムシなどの相談があり、相談員の説明に皆さん熱心に耳を傾けていた。

ただ内容的に軽微なものが多いので、もちろん相談に乗りながらも、協会に対する啓蒙活動的な感は否めない。区市民祭りへの参加は、この様なスタンスで向き合うのが良いかな?と言うのが個人的感想である。

相談に訪れる方々

衛生害虫だけでなく、先般発生、疑発生が報道されたデング熱、エボラ出血熱等感染症に関する情報も、正確且つ、やさしく発信するというのも一考するところであろう。

日頃、協会の活動にご理解を示してくださる武蔵野市に対し、環境フェスタのみならず、今後も何らかの形でお手伝いをしていきたい。



環境フェスタ会場の様子



相談に訪れる方々



ブース全景